



先日、授業参観にご来校いただき、ありがとうございました。  
担任たちは、今年度初めての授業参観ということもあり若干緊張しておりましたが、子どもたちはがんばっている姿をおうちの人に見せたくて、朝からワクワクしているようでした。

ここ2、3年、コロナの影響で授業参観を中止せざるを得ないこともありましたが、子どもたちのうれしそうな表情と、保護者の皆様のお子さんを見守る暖かい視線を見て、授業参観が実施できてよかったと心から感じました。今後も、保護者の皆様に学校の活動を見ていただく機会を大切にしていきたいと思っております。



## 1年生と6年生の交流 4/12 (火)

入学してきたばかりの1年生と最高学年の6年生の交流が行われていました。

1年担任が一人一人の顔写真を撮るためのお世話を6年生が上手にしていました。その後にはいっしょに遊ぶ時間もあり、6年生の子が、「この子、鬼ごっこしたいって言うとなるやけど、したいって言うとな子おらん？」と1年生同士のつなぎ役をしている姿が見られました。とても楽しそうな1年生の笑顔がはじけていました。

毎朝、6年生は1年生の教室へ行き、1年生の朝の片づけのお手伝いをしてれています。

## 6年の英語の授業に創徳中の先生も 4/13 (水)

今年度も、英語アシスタントの先生が5・6年生の外国語（英語）と3・4年生の外国語活動の時間に来てくださいます。

さらに、6年生の毎週水曜日の英語の授業には、創徳中学校の英語の先生も来てくださいます。これは、中学校の先生が小学校英語の子どもの実態を把握するためと、中学校入門期を中心とした授業の指導内容・指導方法を考え直すための取り組みです。中学校の先生の授業を受けることができたり話を聞くことができたりすることは、6年生にとっては中学校生活のイメージを作っていくよい機会になるでしょう。

担任の先生

英語アシスタント

中学校の先生



## ねんせい たいいく じゅぎょう 2年生の体育の授業で 4/12 (火)

はる あたた ひざ なか うんどうじょう ねんせい  
春の暖かい日差しの中、運動場で2年生の2クラスがいっし  
よに体育の授業をしていました。授業の始まりに、先生から  
きょう じゅぎょう なが せつめい こうはん おに  
今日の授業の流れの説明があり、「後半はこおり鬼をします。」  
と聞くと、子どもたちの手が拳がり、「範囲はどこまでです



か。」「鬼は誰がしますか。」「お茶が飲みたくなったときは  
どうしたらいいですか。」などと、次々に意見が出され、今日  
のこおり鬼のルールの確認がなされていきました。子どもが  
しゅたい となつて まな ずんで いました。あそ ぶ とき に どん な こ と を 決 め て  
おくとよいのか、生活の中で生きる力となっていくことと思  
います。

## ねんせい もうひつ がくしゅう はじ 3年生 毛筆の学習が始まりました。4/22 (金)

ねんせい しよしゃ じゅぎょう もうひつ しゅうじ がくしゅう  
3年生から、書写の授業で毛筆(習字)の学習をします。この日の授業では、「筆は立て  
て持ちます」「筆を持っていない方の手で、半紙を押さえます。」など、用具の使い方などの  
がくしゅう した 後、あ と か はじ すすり うみ りく とうひつ  
学習をした後、書き始めました。硯の「海」「陸」など毛筆  
どくどく の用語も しんせん かん じた の ではない でしょう か。



か はじ こ ども たちは、しぜん と せき じん が ぴん と 伸び て、せんせい  
から褒められていました。別の日の4年生の書写の授業では、  
せんせい が しよしゃ の じかん は、しゅうちゅう か じかん という 話を して  
いました。ととの じ か べんきょう い が い にも、しよしゃ がくしゅう  
にはたくさんのねらいがあるんですね。

## ねんせい こうつうあんぜんきょうしつ 3～6年生 交通安全教室 4/26 (火)

すず か しやくしよ こうつうぼうはんか しどういん かた き ねんせい じてんしゃ の かた べんきょう  
鈴鹿市役所交通防犯課から指導員の方に来ていただき、3～6年生が自転車の乗り方を勉強し  
ました。あいにく うんどうじょう じっちがくしゅう は でき ません でした が、たいいくかん で スライド を 見 なが ら  
しどういん せつめい き じてんしゃ の  
指導員さんの説明を聞いたり、自転車に乗っているつも  
り で 動作 を し たり して、しゅうちゅう がくしゅう  
集中して学習することができ  
ました。

じがん こ ども の ころ に、みち で みる ひだり みぎ  
自分も子どもの頃に、道に出るときは「右、左、右」  
と確認するように教わってきましたが、あらためてスラ  
イドで図解しながら説明をしてもらうことで、「右左」  
を 見 た 後 に も う 一 度 「右」 を みる わ け を 今 更 なが ら 納 得  
した気がしました。

